



にいみ 社協だより。

第126号

令和8年1月発行

• ふくしの標語コンクール最優秀標語 •

やさしさと 少しのゆうきで さくえがお



社協は、地域福祉（助け合いの地域づくり）に
取り組む団体です！



ピオーラちゃん



講師の笠井さん

新見市社会福祉協議会 設立20周年記念福祉大会

11月9日に、まなび広場にいみで新見市社会福祉協議会設立20周年記念福祉大会を開催し、地域福祉活動者など230名の皆さんに参加いただきました。

大会では、福祉労働者の表彰や設立20周年を記念して実施した「ふくしの標語コンクール」の表彰式を行いました。（受賞者はP2に掲載）

また、「菅生をよくする会」による地域活動の発表（P3参照）に加え、「足し算で生きる／がんステージ4からの生還／」と題した記念講演を行い、講師の笠井信輔さん（元フジテレビアナウンサー）に、がんとの向き合い方や前向きに生きることの大切さについて語っていただきました。

2026



発行

社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

〒718-0016 新見市金谷 640 番地の 1 TEL(0867)72-7306 FAX(0867)71-2088
E-mail : syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp URL : <https://niimi-shakyo.jp/>

にこにこ いきいき みんなでつくろう やさしいまち



新年のご挨拶



新見市社会福祉協議会
会長 矢田貝 誠

あけましておめでとうございました。市民の皆さんには、新たな気持ちで希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、本会の事業・活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、本市に限らず、日本全体で人口減少や少子高齢化が進行しております。ライフスタイルの変容・多様化も相まって、地域のつながりや支え合いの仕組みが弱まり、地域の福祉力が低下している現状が指摘されています。こうした状況により、生活課題の複雑化や孤立の深刻化を招き、従来の制度や仕組みだけでは十分に対応できない課題を生じさせています。

このようなか、年齢や障がいの有無、生活状況にかかわらず、誰

もが地域で安心して暮らしお互いに支え合う「地域共生社会」の実現が求められています。そのためには、行政や関係機関だけでなく、地域住民や企業・団体などが連携し、地域のさまざまな課題を一体的に支える仕組みを整えることが必要です。

本会では、地域共生社会実現のため、引き続き、福祉委員や、民生委員・児童委員の皆さんとともに地域での見守り・支え合い活動の充実など、地域のつながりの強化に努めてまいります。また、生活相談支援センターを中心として、複合的な課題にも対応できるよう相談支援体制の充実に取り組んでまいります。

今後も市民の皆さん方のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

本年が皆さまにとりまして幸せな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といいたします。



◆福祉功労表彰被表彰者紹介

【地域福祉・ボランティア功労団体】思誠地区社会福祉協議会
上市地区社会福祉協議会・たすけあいクラブ（哲多）

【長期継続ふれあいサロン（15年以上）】わかば会（新見）
馬場小原いきいきサロン（大佐田治部）・長久フーフワーズ（神郷高瀬）

【長期継続役員等】（役員）小村幸男・佐熊喜恵・家本光子・大本正治
（評議員）安立由輝・金本保孝

【感謝状】吉田有正・石畠美代子・名越暁子・建山正介

（支援員）逸見孝明（前会長）・新見市民生委員児童委員協議会
（敬称略）

◆ふくしの標語コンクール結果発表

募集期間▼令和7年8月1日～9月30日 応募総数▼443点

最優秀賞

やさしさと 少しのゆうきで セレモニーグループ 林原圭佑（思誠小）

優秀賞

たすけ合い えがおいっぱい ぼくの町 谷翔斗（西方小）
にっこりと いつもえがおで みまもりを 谷橙花（思誠小）
ありがとう 次は私が 支えるよ 大川めい（哲多中）
支え合い 笑顔でつなぐ 福祉の輪 吉見加奈（共生高）
踏み出せば 新たな出会い 中野桃
できること 持ち寄り広がる 助け合い 笠原萌

佳作（受賞者名のみ紹介）

宝蔵一穂（高尾小）・山本紗愛（新見南小）・小河愛海（思誠小）
渡邊実來（神代小）・信谷綾乃（神郷北小）・内田怜希（大佐中）
南千尋（新見第一中）・笛木彩花（哲多中）・渡川深理（哲多中）
清水絢人（共生高）・花岡梓・村下淑恵・赤木一郎・林盤恵
（敬称略）
棟長三佐子



菅生地区 支え合い活動の取組発表



草刈り支援の様子



花見い一行こうや!!の様子

11月9日に開催した、新見市社会福祉協議会設立20周年記念福祉大会において、地域運営組織「菅生をよくする会」の赤木幸夫さんから、「菅生地区生活支援サービス」について発表していただきました。

この取組は、「菅生をよくする会」が、「自分たちの地域は、自分たちで守る」という思いを胸に、地域内で依頼を受けた個人宅の草刈りや雪かきを有償ボランティアで行う活動です。

また、菅生地区では、住民同士が心を通わせる集いの場「お茶やーのみー行こうや」「花見いー行こうやー！」も実施し、幸せの笑顔が広がる菅生地区を目指して顔が見える関係を深めています。



取組発表をする赤木さん



地域食堂「ぴおーら食堂」

12月13日に新見市地域福祉センターで、人と人がつながるきっかけをつくり、日々の暮らしへの不安な気持ちを和らげるために「ぴおーらキッチン」を開催し、子どもから高齢者まで約300人の参加がありました。

参加者は、つきたてのお餅入りのけんちん汁やぜんざいを食べたり、ボードゲームなどを通じて交流しました。また、この日には、フードドライブ（食料寄付）事業に寄せられた食材等を詰めた「ぴおーらBOX」を用意し、市内の準用保護児童のいる世帯の方26人にお渡ししました。

本事業の開催にあたり協力いただいた関係機関の皆さん、食料を寄付していただきた皆さん、誠にありがとうございました。



ボードゲームなどが遊べる「フリースペース」



みんなでお餅つきも体験

ぴおーらキッチン



特集

新見市社会福祉協議会20年のあゆみ

市民の皆さまのおかげで、新見市社協は20周年を迎えることができました。これまでの主な取組などについて紹介します。



平成23年度

地域の集いの場「ふれあいサロン」への活動助成を開始

写真は夢サロン原尻（熊野）



平成24年度

市内全地区で福祉委員設置を推進

写真は土橋地区福祉連絡会



平成27年度

「新見市生活相談支援センター」開所

あらゆる相談に応じる窓口を設置し、相談体制を強化しました。



平成17年度

新見市社会福祉協議会設立

本所と大佐・神郷・哲多・哲西の4支所体制で現在の新見市社協の活動がスタートしました。



平成20年度

新見市地域福祉活動計画策定

基本理念を「にこにこ いきいき みんなでつくるやさしいまち」に決定。計画的に福祉のまちづくりを進める体制を整備しました。

平成22年度には、計画周知や地域の福祉ニーズ把握のため、市内48会場で「福祉座談会」を実施しました。



福祉座談会の様子



令和元年度

「新見市成年後見相談センター」開所

平成30年度から法人として成年後見となる法人後見事業を開始し、令和元年6月に成年後見制度に関する相談窓口を設置しました。



平成27年度

「新見市地域福祉センター」への事務所移転

本所を金谷の新見市保健福祉センター（現：新見市地域福祉センター）に移転しました。

令和2年度～令和5年度

コロナ禍での事業継続

新型コロナウイルス感染症の流行により、緊急事態宣言が発出され、“笑顔”結びプロジェクトなど、地域のつながりを保つための事業を工夫をこらしながら実施しました。



令和5年度

総合経営計画策定

令和5年度から役職員で協議を重ね、新見市社協の経営や職員の行動指針を定めた「新見市社会福祉協議会総合経営計画」を策定しました。

経営理念は「人と地域の明日のために オール社協で支える笑顔の暮らし～みんなの人生に彩(いろどり)を～」としています。



平成28年度

「生活支援コーディネーター事業」開始

生活支援コーディネーター（地域ささえい推進員）を設置し、地域活動を支援する体制を強化しました。

写真は生活支援コーディネーター研修の様子



平成30年度・令和元年度

「新見市災害ボランティアセンター」設置

平成30年西日本豪雨・令和元年9月集中豪雨による災害発生に対し、2年連続で災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアの方と協力し、被災された方の支援を行いました。



これからも「にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち」の実現のため、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

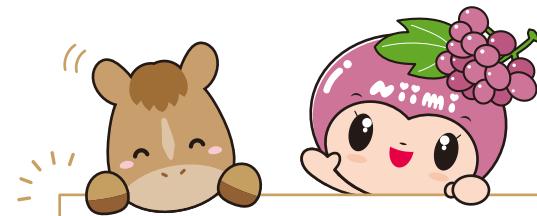
● 来年度の福祉委員の選出をお願いします！ ●

本会では身近な地域の方の「ちょっとした変化」に早く気づき、民生委員・児童委員や行政、本会などの関係機関に連絡するなど、困りごとを発見し、解決に結びつける「地域のアンテナ役」となる福祉委員を行政地区ごとに選任していただいている。

2月中旬以降に、今年度末で福祉委員の任期が終わる地区の総代あてに『福祉委員の選任依頼文書』を送付しますので、新しい福祉委員の選任にご協力ください。

福祉委員の活動

1. 住民の生活状況や福祉課題の発見・把握（見守り・声掛け）
2. 早期対応に向けた専門機関等への連絡
3. 地域の福祉活動への参加・協力
4. 福祉意識に関する啓発活動



住民同士の見守り活動を通して、誰もが安心して暮らせる地域づくりにご協力ください！

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました！



令和7年10月1日から12月31日までを期間として赤い羽根共同募金運動を実施しました。市民の皆さんには、戸別募金をはじめ、イベントや店頭などの募金にご協力いただき誠にありがとうございました。街頭募金では、有志の中学生が「赤い羽根共同募金にご協力をお願いします」と大きな声で呼びかけ、多くの皆さんに募金をしていただきました。お寄せいただいた募金は様々な福祉活動に活用させていただきます。



街頭募金の様子



イベント募金の様子

お互いさま研修会

地域の訪問活動や集いの場を通して、ゆるやかな見守り・つながりづくりの大切さを再確認し、地域の助け合いの輪を広げることを目的として開催します。

●日 時 1月17日(土)

10:00～12:00



●場 所 やまびこ広場神郷

●内 容

- ・講演「楽しみながらできることを続けよう」
(ノートルダム清心女子大学 濱崎絵梨 准教授)
- ・リフレッシュ体操
(介護予防指導士 三村 幸子 氏)

第15回 なんでも相談会

生活の中で、法律や福祉について困っていること、悩んでいることはありませんか。

「なんでも相談会」では、弁護士や司法書士などの専門家が、相続・借金・不動産・成年後見制度などあらゆる困りごとの相談に応じます。

相続

借
金
お
金

不動産

成年後見
制
度

●日 時 2月14日(土)

13:30～16:30

●場 所 新見市地域福祉センター



相談窓口のお知らせ



本会では「新見市生活相談支援センター」と「新見市成年後見相談センター」を中心に、あらゆる相談に応じ、断らない、そして相談者に寄り添ったきめ細やかな相談支援を行っています。

各センターでは、相談者の困りごとや不安に思っていることなどを聞き、専門職や関係機関と連携して必要な支援を行います。

生活
困窮

新見市生活相談支援センター



- ◆家計改善支援：家計の立て直しなどの支援
- ◆就労支援：仕事さがしのお手伝い
- ◆緊急支援：食料などの一時支援

ご相談はこち
らへ

新見市社会福祉協議会（新見市金谷 640-1 新見市地域福祉センター内）

●新見市生活相談支援センター 電話 0867-88-6588

●新見市成年後見相談センター 電話 0867-72-7306

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(土・日・祝祭日を除く)

新見市成年後見相談センター

権利
擁護

◆成年後見制度に関する相談

- ・制度の概要、申立の方法
- ・申立書作成についての助言など



相談無料
秘密厳守

相談会を開催します



心配ごと相談 場所：新見市役所南庁舎

1月21日(水) 9:00～12:00

2月18日(水) 9:00～12:00



法律相談(要予約) 場所：新見市地域
福
祉
セ
ン
タ
ー

1月21日(水) 10:00～15:00

2月18日(水) 10:00～15:00

※予約先 ☎72-7306 地域福祉推進課

ご寄付ありがとうございました。

令和7年10月1日から11月30日までに、本会に寄せられたご寄付について報告します。
(敬称略・順不同)

菅生	田中	正敏	神郷下神代	木下	勉
(亡母 知恵子)			(亡母 絹子)		
高尾	田辺	和史	哲多町本郷	藤岡	秋江
(亡父 良二)			(亡義母 千代子)		
大谷	勝也		哲多町成松	安達	隆一
(亡父 敏之)				(亡子 美子)	
小林	弘典		哲多町本郷	品川	幸次
(亡父 茂)			(亡母 芙佐子)		
新見	古谷	智正	哲西町畑木	河上	勝志
(亡母 治美)					
新見	戸村	賦	奈良県葛城市	村野	陽子
(亡母 静子)			(亡母 小野さな江)	本所取扱	
新見	田村	廣子	倉敷市	中村	泰武
(亡母 春江)			(亡母 春江)	哲多支所取扱	
新見	藤井	景巳			
(亡妻 多美)					
大佐小阪部	梶原	雅弘	菅生	後藤	修一
(亡父 勤)			(亡母 治江)		
大佐小南	的場	好夫	大佐永富	杉井	文徳
(亡母 民枝)			(亡母 久子)		
大佐小阪部	元田	啓介	二般寄付		
(亡父 茂穂)					
四木	久美		井倉	金本	保孝
(亡母 晴恵)					
菅生	赤木				
神郷高瀬	幸夫				

ご寄付ありがとうございました

11月12日に、新見市民運動推進協議会から、「にいみフードドライブEco運動」で集まった食料品計332点を本会のフードドライブ事業にご寄付いただきました。

寄付いただいた食料品は、びおーらキッチンで使用したほか、今後の食料支援事業に役立てます。ありがとうございました。



新潟市民運動推進協議会からの寄付

フードドライブ事業へ
食料等の寄付

ピオーラカフェ開催のお知らせ

期日：1月28日(水)

13:30 ~ 15:30

提 所：新潟市地域福祉センター

· 狮子舞

·福笑(1)

参加費：200 円（申込不要）

